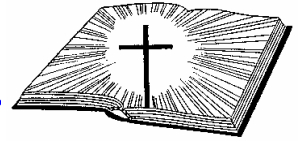


## ディボーション質問表



7月11日（日）先週一週間のディボーションをふり返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に何か共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かされたでしょうか？ その事を誰かに分かち合ってみませんか。

12日（月）ガラテヤ人への手紙 1：1～24

1. パウロを驚かせたガラテヤの教会の弱点は何ですか？ ほかの福音とは何ですか（1～10節）？
2. パウロは、どのように信者になって、福音を受け取ったのでしょうか？ なぜ人はパウロの回心に驚いたのでしょうか（11～24節）？

13日（火）ガラテヤ人への手紙 2：1～21

1. パウロが他のおもだった人（使徒たち：ペテロやバルナバ）に使徒として認められたのはなぜでしょう（1～10節）？
2. なぜパウロはケパ（ペテロ）やバルナバに抗議したのでしょうか？ 彼らの失敗から何を学びますか？

14日（水）ガラテヤ人への手紙 3：1～29

1. パウロは、なぜガラテヤ人を愚か呼ばわりしたのでしょうか？ 彼らが悟ることができなかった重要なポイントを見つけましょう（1～14節）。
2. 律法の役目は何ですか（15～29節）？

15日（木）ガラテヤ人への手紙 4：1～31

1. ユダヤ人は「未熟な」相続人として記述（2～4節）され、ガリラヤ人（異邦人）は神を信じない民族と記載しています（8節）。ガリラヤ人がユダヤ人の宗教儀式を行っていることを「幼稚」と言っています。パウロはそのような中で前の愛情深い関係について思い出させました（12～20節）。彼が去ったのち、何が起こりますか？ だれがこの教会に来ましたか？ パウロの悲しみ（16～20節）を見つけましょう。
2. パウロはどのように2つの異なったタイプの人々について説明しましたか（21～31節）？

16日（金）ガラテヤ人への手紙 5：1～26

1. ユダヤ教の教えおよび儀式をすべて実行してきたパウロがガリラヤ人に忠告しています（1～13節）。どのように教えを受け止め、自由になり、互いに仕え合えばいいのでしょうか？
2. ここでは愛について、御霊に歩むことについて書かれています（14～20節）。律法は何と置き換えられますか？ 御霊に歩む逆の歩みは何ですか？ その行いを避けましょう。

17日（土）ガラテヤ人への手紙 6：1～18

1. 私たちは隣人、特に罪を犯す人々に何をすべきですか？
2. 祝福を収穫するために、私たちは何を蒔くべきですか？
  - a) 教える人々に対して（6～7節）
  - b) 自分に対して（8節）
  - c) 信仰の家族に対して（9～10節）
3. 誤った福音を教える偽教師に対するパウロの意見は何ですか（11～13節）？ 何がパウロの栄光であり、最も重要なものですか（14～16節）？